

わが校の技能継承

College skill シリーズ①

二級技能士に14名が合格!

生産電子システム技術科14名が技能検定・機械
保全電気系保全作業二級に合格。(平成25年9月)



専門課程 生産などに対応できる技術や
判断能力を持つ実践技術者の育成

応用課程 新製品の開発や生産工程の構築などに
対応できる、生産現場のリーダーの育成

1年次

ものづくりに必要な基礎的な理論と、基礎的な技能・技術を一体的に習得する。

2年次

ものづくりに必要な高度な理論と技能・技術を習得し、現場で必要な実践力を習得する。

3年次

専門分野の知識、技能、技術を深め応用力を高めるとともに、マネジメントに関する知識を身につける。

4年次

プロジェクト・チーム方式により、生産現場に密着した製品の企画開発から実践的なものづくり能力を身につける。

実践技術者

生産現場のリーダー

生産技術科 25名

電子情報技術科 20名

電気エネルギー制御科 20名

平成26年4月設置。

住居環境科 20名

生産機械システム技術科

生産電子情報システム技術科

生産電気システム技術科

平成28年4月設置申請中。

建築施工システム技術科

四国職業能力開発大学校では「建築施工システム技術科」を設けておりません。他の職業能力開発大学校への進学となります。

昭和56年4月に職業訓練法に基づき香川職業訓練短期大学校として開校。平成12年に職業能力開発促進法の改正に伴い、四国職業能力開発大学校として改称。平成21年に現在の専門課程(2年制)の生産技術科・電子情報技術科・住居環境科とそれぞれの応用課程(2年制)を設立した。少人数制のマンツーマンによる実践的なカリキュラムから充実した実験・実習設備など教育環境システムにより、各職種の生産現場のリーダーを育成。なお、平成26年に電気エネルギー制御科設置。

指導者メッセージ

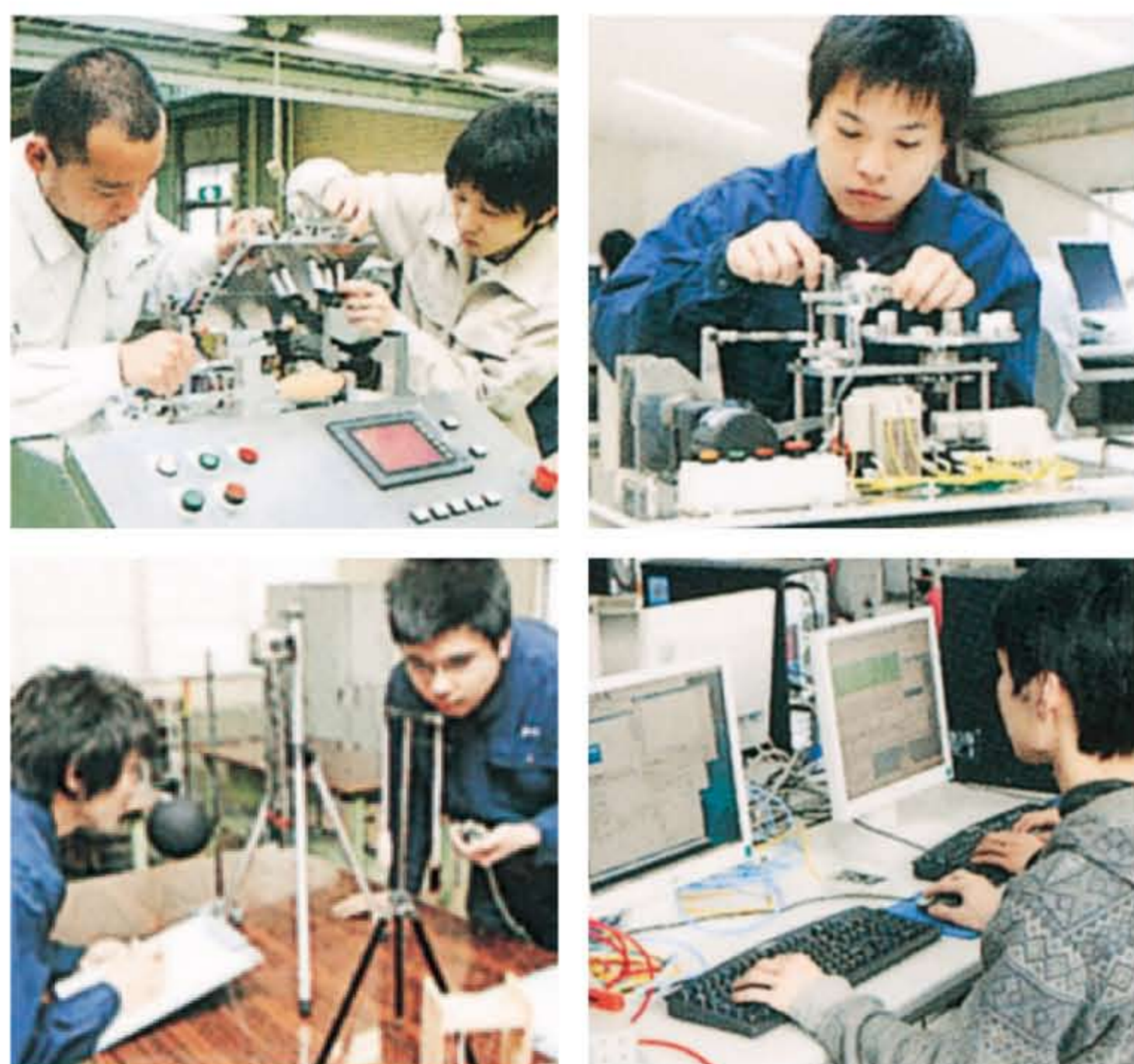
実践に即した技能者を育成し
生産現場のリーダーを目指す!



生産電子システム技術科講師
技術士(機械部門) 天野 隆 先生

成です。ものづくりに必要な基礎知識と機械の操作やプログラミングなど実務レベルの技能との一体化による実践的カリキュラムを構築しています。

当大学の大きな特徴は実験・実習を中心とする実践的な技能者の育成です。



その中でも開発課題実習は、企業から技術や生産プロセスにおいての問題点を提議してもらい異なる科の学生からなるチームを編成し、それぞれの専門性を発揮しながら共通の課題に取り組み解決提案するソリューション実習を実施しています。技術的に互いの利点を延ばし、欠点をカバーすることで人との関わりや人

間的視野も広がり、コミュニケーション能力も高まります。卒業生からよく聞く話ですが「入社して初めての機械操作や作業工程も何の不安もなく対応でき、上司が驚くほどです。」と自信に満ちた笑顔が返ってきます。さらに学んだ技術や知識のレベルアップを図るために各競技会や技能検定などの資格取得にも積極的に取り組み、大学校側も全面的にサポートし、さらなるスキルアップを目指しています。



また、地域の子供たちにもものづくりの楽しさやおもしろさを知ってもらうための「親子ものづくり体験教室」を実施し、将来のものづくりを支える子供たちに技能振興を推進しています。



四国職業能力開発大学校

香川県丸亀市郡家町3202番地
TEL0877-24-6255(学務課)
<http://www3.jeed.or.jp/kagawa/college/>